

起きたら見た目がゲームのアバターに変わってた件について

花卉

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

人気タイトル『Marshal Universe Online (MUO)』

そのアバターに変わってしまった少年の話。

目次

1スレ目	p a r t 1	1
小話	1スレ目	16
1スレ目	p a r t 3	27
激闘	1スレ目	38
決着	1スレ目	46
2スレ目	p a r t 1	52
始まり		68

1スレ目 part1

1: イツチ

はい

2: 名無しのプレイヤー
どういことだっばよ

3: 名無しのプレイヤー

k w s k

4: イツチ

← 昨晚VRダイブセット付けたまま寝落ち

← 目が覚めて洗面所に行くと鏡に謎の美少女

← よく見たら自分のアバターやんけ↑イマココ

5: 名無しのプレイヤー
なるほど、まるでわからん。

6: 名無しのプレイヤー

嘘乙

7: 名無しのプレイヤー

自分で自分のアバターを美少女って言うのか……………

8: イツチ

わからんも何もそのままなんや……………

9: 名無しのプレイヤー

証拠は？

10：名無しのプレイヤー
写真うp

11：名無しのプレイヤー
現状だと釣りとしか思えんぞ

12：イツチ
わかった。
少し待って

13：名無しのプレイヤー
マジなら羨ましいナリ

14：名無しのプレイヤー
>>13
同意

15：名無しのプレイヤー
>>13
同士よ

16：名無しのプレイヤー
>>4
だからダイブセットを付けたまま寝落ちはするなとあれほど
……

17：名無しのプレイヤー
>>16
ダイブセット付けっぱで寝ればTSでできるってマ？

18：名無しのプレイヤー
写真上げるのに躊躇なさげだからマジ臭いけどな

19：名無しのプレイヤー
つつても現実味がなさ過ぎんだろ

20：名無しのプレイヤー
イッチもし写真上げるならアバターの写真も上げろよ。

21：イッチ

ほい

【画像】(http://*****/picture/****)

>>20

わかった

22：名無しのプレイヤー
ファツ!?

23：名無しのプレイヤー
ウツソだろお前www

24：名無しのプレイヤー
白髪褐色美少女……だと………!

25：名無しのプレイヤー
ハザクラ姉貴兄貴やんけえ!!!

26：イッチ

ほいアバター

【画像】(http://*****/picture/****)

27：名無しのプレイヤー
ガチでそつくりじゃないか……

>>28：名無しのプレイヤー

>>25

誰？

29：名無しのプレイヤー

>>28

ゲリラ的にボスのソロ攻略RTAやら上位プレイヤーとのタイム
ンを上げてるクツソ強い人。

30：名無しのプレイヤー

>>28

強過ぎて専用の対策wikiが立てられた女（だと思われていた
男）。

4

31：名無しのプレイヤー

>>28

現状一番強いボスモンスをワンパンで沈めた変態。

32：名無しのプレイヤー

ええ……

33：イッチ

>>31

人聞きの悪いこと言うなや。

あれはやろうと思えば誰でもできるだろ。

34：名無しのプレイヤー

>>33

超越者視点やめろ

35：名無しのプレイヤー

>>33

アンタ以外誰も出来ないんだよなあ……

36：名無しのプレイヤー

>>33

レベル1装備なしのフレームがかすただけで死ぬ装備を運用出来てる時点でおかしいことに気付け。

37：名無しのプレイヤー

>>36

どんな装備だよ……

38：名無しのプレイヤー

>>37

最大HP7割減少、被ダメ5倍、防御力・魔法防御力90%ダウン。代わりに攻撃力にエゲツない補正が入る。その以外にも無数に攻撃補正スキルいれてるらしいけどな。

39：名無しのプレイヤー

ええ……（ドン引き）

40：名無しのプレイヤー

そんなビルド常用してんの……？（困惑）

41：名無しのプレイヤー

>>40

そこら辺はややこしいからwiki見とけ。

42：イツチ

おい、話ズレまくってんぞ。

とりあえず学校は休んだけど、これからどうすればいいと思う？

43：名無しのプレイヤー

事例が特殊過ぎるツピ!!

44：名無しのプレイヤー

え？学生？

親は？

45：名無しのプレイヤー

深夜に入り浸るおっさんより強い学生。

46：名無しのプレイヤー

安価

47：名無しのプレイヤー

ええやん

48：イツチ

>>44

両親共に海外出張。

基本年末年始しか帰ってこないから親への対応はとりあえず後回し。

俺が次にやるべきこと

>>60

49：名無しのプレイヤー

やるのか……………

50 : 名無しのプレイヤー
や っ た ぜ

51 : 名無しのプレイヤー
k s k

52 : 名無しのプレイヤー
さてはイツチ考えるのめんどくさくなつたな？

53 : 名無しのプレイヤー
コスプレ会

54 : 名無しのプレイヤー
ユ○クロ行つて服買う。

55 : 名無しのプレイヤー
催眠音声う p

56 : 名無しのプレイヤー
料理動画う p

57 : 名無しのプレイヤー
パンツう p

58 : 名無しのプレイヤー
外出て厨二ムーブ

59 : 名無しのプレイヤー
なんか歌う

60：名無しのプレイヤー
ツイーターに自撮りうp

61：名無しのプレイヤー
ゲーム配信

62：名無しのプレイヤー
生放送

63：名無しのプレイヤー
決まったな

64：名無しのプレイヤー
状況に対してやることが悠長すぎない……………？

65：イツチ
ハザクラ垢にあげてきたぞー

66：名無しのプレイヤー
ノリノリで草

67：名無しのプレイヤー
ノリ軽い……………軽くない……………？

68：名無しのプレイヤー
見てきた。ポーズまでしてノリノリだった。

中身が男な分ワイらのツボをよく抑えたい写真だったゾ
69：名無しのプレイヤー

>>68

写真ソムリエ助かる。

70：名無しのプレイヤー
イツチ実はこの状況楽しんでるな？

71：名無しのプレイヤー
白髪褐色黒ワンピース黒眼帯裸足美少女……閃いた!!

72：名無しのプレイヤー

>>71
通報した

73：名無しのプレイヤー

>>72
ここまでテンプレ

74：名無しのプレイヤー
属性が濃すぎる……

75：名無しのプレイヤー

>>71
お前が閃くまでもなくハザクラ姉貴兄貴の同人はとうの昔に描かれてるんだよなあ……

76：名無しのプレイヤー

ええ……

77：名無しのプレイヤー

キャラの造形が実際トップクラスに完成度高いからな。
本人がネカマ公言してるせいでTSMes落ちとかいう業の深いも
んが刷られてましたねえ……

78：イツチ

>>77

あれ良かった。

79：名無しのプレイヤー

本人が読むのか……（困惑）

80：名無しのプレイヤー

流石に草

81：名無しのプレイヤー

このスレ適応力高くない？

82：名無しのプレイヤー

>>81

MUOプレイヤーならこれぐらいすんなり受け入れられないと
トッププレイヤーのトンチキムーブについていけないからな。

83：名無しのプレイヤー

>>81

MUOやってりやこれぐらいは慣れる。

84：名無しのプレイヤー

>>81

新規勢か？これぐらい慣れとかなないとこの先がつらいぞ？

85：名無しのプレイヤー

>>81

真面目な話ここにいる奴らも驚いてはいると思うぞ。

ただ普段MUOで見てる光景が更に狂ってるせいでこれくらいな
らサラッと受け入れられるだけで。

TSしたことよりTSが幼馴染にばれたことの方が深刻なおかしくない？

95：名無しのプレイヤー

ふむ、幼馴染の性別は？

96：イッチ

女！

97：名無しのプレイヤー

ギルティ

98：名無しのプレイヤー

絶許

99：名無しのプレイヤー

解散ですねくおれわ

100：イッチ

めっちゃ電話かかってきてるうううう!!

101：名無しのプレイヤー

幼馴染にバレただけでなんでそんな慌てるん？

102：名無しのプレイヤー

幼馴染可愛い？

103：名無しのプレイヤー

くっそ慌てて草

104：名無しのプレイヤー

TS美少女と幼馴染……………閃いた!

105 : 名無しのプレイヤー
キマシタワァ?

106 : 名無しのプレイヤー
これは薄い本が厚くなりますねえ……

107 : イッチ
>>101

あいつレズなんだよお!!

108 : 名無しのプレイヤー
キタ——(。▽。)———!!!

109 : 名無しのプレイヤー
【朗報】 イッチ幼馴染、ガチレズ【百合】

110 : 名無しのプレイヤー
それ言つていいんか……………?

111 : 名無しのプレイヤー
いくらなんでもいきなり襲ってきたりはせんだろ

112 : イッチ
>>111

幼馴染(俺のアバターを見て)「多分目の前に現れたら逮捕覚悟で襲うと思う」

これで中身が俺だつてバレてんだぞ?絶対襲われるだろ!!

113 : 名無しのプレイヤー

W W W W W

114 : 名無しのプレイヤー
キャラが濃過ぎる W W W

115 : 名無しのプレイヤー
流石に草

116 : 名無しのプレイヤー
ツイ○ターの娘がワタワタしてると思うと萌えるわ

117 : イッチ
たすけて

118 : 名無しのプレイヤー
とりあえず逃げたら？

119 : 名無しのプレイヤー
ワンチャン中身がイッチなのに萎えて襲われない説

120 : イッチ
>>119

無い、あいつ h

121 : 名無しのプレイヤー
お？

122 : 名無しのプレイヤー
どうしたイッチ

123 : 名無しのプレイヤー

……イツチの靈圧が……消えた……？

小話 1スレ目 part 2

朝目覚めたらゲームのAvatarになっていた。

まあ困惑した。昨日までは普通の男子高校生だったというのに突如俺のAvatar、ハザクラに変身していたのだ。困惑しない方が難しいだろう。

とはいえそのこと自体そこまで重くは捉えてはいなかった。性別が変わったのは今後大変かもしれないが幸い幼馴染に頼めば(どんな対価を要求されるか分からないが) どうにかなるだろう。

そう考えていた時期が僕にもありました(

「待って！待ってえ!?落ち着けえ!!中身は俺だぞ!?流石に萎えるだろ!?」

「は?萎えないが?中身が誰とか関係ねえからあ!!オラア!!諦めて私に襲われるんだよお!!」

目の前で荒ぶる幼馴染を見ればわかる。とてもではないが頼み事などできない。何かを頼んだが最後、即座に俺は処○を散らすことになるだろう。それどころか現在進行形で貞操の危機である。

「ほらあ!!これ使って私とイチャコラするだけだからさあ!!」

「双頭デ○ルドじゃねえか!?てめえなんてもん持ってきてんだ!」

淫具片手に目をかつ開きながら迫ってくる様は恐怖以外のなにものでもない。百合もレズもばっちこいだがTS後数時間で幼馴染とそうなる覚悟は流石にない。

てかこいつ当たり前のように学校のカバンからなんてもん出してんだ?

「おらっ!乙女の柔肌に合法で触れる機会だぞ?今のお前なら私の全てをくれてやる!!」

「デ○ルド片手に迫ってくる奴を乙女とは言わねえよ!」

こいつクール系キャラだったはずなんだが……?

いつもならば乙女とか大和撫子とかそういう言葉がぴったり合う幼馴染は現状そういった言葉からかけ離れた姿を晒している。ファンクラブの娘が見たら卒倒しそうである。

ジリジリとにじり寄ってくる幼馴染に冷や汗流しながら後退する俺だが、生憎既に後ろは壁だ。そろそろどうにかしなければヤバイ。「な、なあ、ほんとに落ち着いてくれって。幼馴染を警察送りにさせないでくれよ……」

「安心しろ、事が終わったら私のことは何も気にせず通報してくれて構わん。代わりにお前のことをヌチャヌチャにさせてもらうがなあ!!」

「ええ……」

ダメだこいつ。段々と口から蒸気が出てるように見えてきた○

どうにかしなければ、現状TSしたこと自体意味不明なのにコイツに無理矢理関係持たされたら更に訳が分からなくなる。

「大体なあ!てめえ私のことオカズにむてんだろうが!?断る理由g「なんで知ってやがるてめえええええ!!?」

「女は視線に敏感なんだよ!なあ?私はぞれ知った上でずっと仲良くしてやってたんだぞ?ちよつとはご褒美貰っても罰は当たらないんじゃないか!」

「それとこれとは別だバカ野郎!!」

なんで知ってんの?なんで知ってんの!?顔から火が出そうだ。あまりにも恥ずかし過ぎる。

そうして内心羞恥に悶えていると、あいつは壁際に追い詰めた俺を捕まえる為にタックルを仕掛けてきた。咄嗟に反応して傍から逃れようとするが間に合わず、

「まづっ……!」

捕まってしまった。舌舐めずりしながら身体に手を這わせてくる幼馴染からどうにか逃れようと俺は――

253 : 名無しのプレイヤー

当たり前のようにツイ○ターのトレンドに上がってんの草

254 : 名無しのプレイヤー
イツチが写真あげてからほとんど時間経ってねえぞ……

255 : 名無しのプレイヤー
めっちゃざわついてて草

256 : イツチ
ただいま……

257 : 名無しのプレイヤー
イツチ戻ってきた!

258 : 名無しのプレイヤー
何があった?

259 : 名無しのプレイヤー
無事だったか

260 : 名無しのプレイヤー
霊圧消えてなかった

261 : イツチ
幼馴染に襲われてた。

今はガムテでグルグル巻きにして拘束してる。
まだビツタンビツタン暴れながら俺の方になじり寄ってきてる。
怖い。

262 : 名無しのプレイヤー
ファ!?

267 : 名無しのプレイヤー

マジで襲われたのか…………

268：名無しのプレイヤー
幼馴染ヤバすぎイ!!

269：名無しのプレイヤー
流石に草枯れる

270：名無しのプレイヤー
怖すぎワロエナイ

271：名無しのプレイヤー
暴れる痴女をガムテで拘束したイツチすごくね？

272：名無しのプレイヤー
そういえばどうやったんだ？

273：イツチ

>>272

それにも関係する事で分かった事がある。
どうやら見た目だけじゃないらしい。

274：名無しのプレイヤー
どういう事だ？

275：名無しのプレイヤー
なんだ？精神面も影響受けてるってことか？

276：イツチ

いや、精神面ではなくて、膂力とか動体視力とか、その他諸々の身体能力がゲーム内のブーストされた状態になってる。

277：名無しのプレイヤー
……………マ？

278：名無しのプレイヤー
それ普通にヤバいのでは!?

279：名無しのプレイヤー
なあ、服も写真見た感じハザクラ姉貴兄貴が普段よく着てる黒ワンピースだったけど、これ装備も反映されてたりしない？

280：名無しのプレイヤー
いや流石に……

281：名無しのプレイヤー
ワンチャンイッチが変身前から着てた説

>>282：名無しのプレイヤー
>>281
イッチは男の娘だった……？

283：名無しのプレイヤー
閃いた

>>284：名無しのプレイヤー
>>283
通報した。

285：イッチ
うーんこの

【映像】(http://*****/movie/*****)

286 : 名無しのプレイヤー

oh……

287 : 名無しのプレイヤー

虚空からダガー出すのカッコイイなあ…………… (白目)

288 : 名無しのプレイヤー

まずいですよ!!

289 : 名無しのプレイヤー

どういう状況?

>>290 : 名無しのプレイヤー

>>289

イッチアバターに変身

幼馴染に襲われる

まさかの装備も現実に↑イマココ

?????291 : 名無しのプレイヤー

?????

292 : 名無しのプレイヤー

間の幼馴染に襲われるが事実な分意味がわからない……………

293 : 名無しのプレイヤー

これ多分スキルとかも反映されてるっぽいよな?

ヤバくねえ? イッチ人間兵器やんけ

294 : イッチ

確認完了

本来自滅判定のないダガーだけど自分にもダメージ与えられた。ダガーはしつかりデバフかかった。一瞬で解除されたけど一瞬だけ凄まじい倦怠感に襲われたから多分デバフも実際の間感として襲ってくる。

魔法もバフを自分にかけてみた。臂力が明らかに上がった。

295：名無しのプレイヤー

あのダガーで自分切るとか死んでも嫌なんだが……

296：名無しのプレイヤー

現実に反映されてんのによくできるなイツチ……

297：名無しのプレイヤー

どんな効果なん？デバフ付与系か？

298：名無しのプレイヤー

>>297

全武器最低攻撃力。始めた時に渡される魔術師用のワンドで殴った方が威力が高いとかいう貧弱火力。

代わりにこれに当たるとM U O内の全デバフと全スリップダメージの判定が入る。

299：名無しのプレイヤー

ヒエツ

300：名無しのプレイヤー

だるすぎる……

301：名無しのプレイヤー

そんなもんで自分切ったのか……

302：名無しのプレイヤー
メンヘラかな？

303：イツチ

他のビルドも確認終わった。全部ゲーム内と全く変わりませんね

○

304：名無しのプレイヤー

あつ……（察し）

305：名無しのプレイヤー

人類最強かな？

306：名無しのプレイヤー

他のビルド？どうということ？

307：名無しのプレイヤー

だからハザクラ姉貴兄貴のwikiを見ると……

308：名無しのプレイヤー

>>>307

あそこ対策しか書いてないからイツチが複数ビルド使える理由わからんぞ

309：名無しのプレイヤー

そうなんか

310：名無しのプレイヤー

ハザクラのユニーククラス『定まらぬ者』

MUOの初イベ時点で最も多くのクラスを取っていたプレイヤーに与えられるユニーク称号『定まらぬ者』で唯一獲得できるクラス。

この最も多くというのは合計なのでビルドを初期化して作り直した場合を作り直す前に獲得してたクラスもカウントされる。

この頃のハザクラはまだエンジョイ勢で色々なビルド試してたらしい。これは初心者なら割とある事だけどハザクラの場合1日1ビルドというペースで変えてたため選ばれた。

特性は合計5つのビルドをあらかじめ決めて、戦闘中非戦闘中関わらず1日に任意のものに一回、ランダムに三回瞬時に変えることが出来る。

詳細は省くがこれによりハザクラは超耐久ビルド、一撃必殺ビルド、カウンタービルド、回復支援ビルド、広域殲滅ビルドを使い分けて戦う。

ビルド作るのには普通に育成がいるため十全に機能させるには単純に普通の5倍の労力を要する為に初めはハズレ扱いだったが、ハザクラはその問題をクリア、結果現在に至るまでタイマンでは他のトツプレイヤーユニーク称号持ち含めてほとんど誰も手も足も出ないとかいう異常事態となっている。

>>>311：名無しのプレイヤー

>>>310

解説サンクス

>>>312：名無しのプレイヤー

>>>310

助かる

>>>313：名無しのプレイヤー

>>>310

なんかよくわからんところにユニーク称号与えるんだな

>>>314：名無しのプレイヤー

>>>313

これは運営の方針だな。

強い弱い関係なく”楽しんでる”つてのが重要らしくて、普通なら弱くて使わないクラスとかやらないプレイスタイルの人にユニーク称号がいくようにしてるらしい。

いかに楽しんでるか、でユニーク称号が与えられるから新規でもチャンスがある。まあどうしても時間が必要なものもあるけどな。

315：名無しのプレイヤー

結果生まれたのがあのカオスな面々。

316：名無しのプレイヤー

運営「た、楽しんでるから……」

317：名無しのプレイヤー

ワイもチャンスがあるのか？

318：名無しのプレイヤー

>>317

ある。難しいけどな。でも実際前のイベントで初めて2ヶ月くらいの奴がもらってたからな。

319：名無しのプレイヤー

>>318

なお現在。

320：名無しのプレイヤー

てかハザクラ姉貴兄貴タイムン最強ってマ？

321：名無しのプレイヤー

YouTubeのハザクラ姉貴兄貴のチャンネルで色んな人とのタイムン動画上がってるから見てみる。

413：イツチ

うーんそろそろ暗くなってきたし寝るわ。

検証の続きは明日またこのスレでやる。保守よろ

414：名無しのプレイヤー

ok

保守

415：名無しのプレイヤー

今回判明したこと

- ・見た目だけじゃなく身体能力、スキルその他も現実反映
 - ・装備、アイテムも効果そのままに現実になっている
 - ・本来自滅判定のない武器でも自分にダメージを与えられる
 - ・魔法等も問題なく使用可能
- こんなもんか？

416：名無しのプレイヤー

まとめ助かる

417：名無しのプレイヤー

・イツチの幼馴染はレス

これが足りないゾ

418：名無しのプレイヤー

これ今はイツチだけだけど今後増えそうだな

1 スレ目 part3 コロシウム

564 : 名無しのプレイヤー
これイツチ以外に変身した奴いんのかな？

565 : 名無しのプレイヤー
寧ろイツチだけって方が不自然な気はする。

566 : 名無しのプレイヤー
実際そういう奴が今までいたなら何人かは確実に話題に上がってるだろうからな。

イツチが初めての事例って可能性は高いと思ってる。

567 : 名無しのプレイヤー
どうだかなー、なんか秘匿されてる可能性もありそうだが。
秘匿してるところが補足する前にイツチがスレ立てした的な。

568 : 名無しのプレイヤー

>>567

それ無理じゃね？イツチの変身って目が覚めた時初めて気付いたんだろ？

てことは寝てる間に変身したわけだぞ？そんな突発的に起こったことを世に情報が流れる前に補足すんのなんて無理ゲーだと思うが。

569 : 名無しのプレイヤー
まあこれはいくら話しても結論出んだろうから話題変えよう。

誰が現実化したら面白いと思う？

570 : 名無しのプレイヤー

面白いとは少し違いかもだが槍ニキ完全再現ニキはなってほしい感はある。

>>571：名無しのプレイヤー

>>570

それだ

572：名無しのプレイヤー

あの人は喜ぶやろなあ

573：名無しのプレイヤー

クズ運のせいでなれなそう

574：名無しのプレイヤー

>>573

実際あり得るから笑える。

575：名無しのプレイヤー

魔王様がなったら素敵。

576：名無しのプレイヤー

ヒエッ

577：名無しのプレイヤー

>>575

魔王教徒は巢に帰って…x

【魔王様に祈りを捧げるスレ】 part124

https://www.x

578：名無しのプレイヤー

アイツらほんとどこにでも沸きやがるな……

アイツらほんとどこにでも沸きやがるな……

579：名無しのプレイヤー

……
菓の場所教えればすぐ消えるからそこまで害は無いのだがな

580：名無しのプレイヤー
レスにすら香るそこはかとないやバさが怖すぎる。

581：名無しのプレイヤー
そりやあの魔王の信徒ですし……

582：名無しのプレイヤー

>>581
ん？

583：名無しのプレイヤー
ヒエツ

魔王様です……

584：名無しのプレイヤー

>>583

お前馬鹿野郎。潜在魔王教徒がどこにいるかわかんねえんだぞ。

585：名無しのプレイヤー

>>584
すまんかった……

586：名無しのプレイヤー

魔王様MUO始めてまだ1年も経ってないのになんでこんな一大
宗教出来てるの……？

587：名無しのプレイヤー

一回遠目で見たことあるが、なんかこう、カリスマが凄かった。

588：名無しのプレイヤー

>>586

なお、本人も困惑していた模様。

589：名無しのプレイヤー

今は受け入れた上で百合ハーレム作ってんだよなあ……

590：名無しのプレイヤー

>>589

あれ百合厨からしたら最高の光景なのに周りが特級の狂信者なせいで恐怖しか浮かんでこないんだ○

591：名無しのプレイヤー

実力も総じて化け物だからなあ……

592：名無しのプレイヤー

第5の街が魔王様のギルドに占領されてるのヤバすぎる。

593：名無しのプレイヤー

あれ利益相当ヤバイよな。金に関しては何も気にしなくていいんじゃないかねえか？

594：名無しのプレイヤー

第5は商業街だからなあ……あそこで売られてるものの金額からしてあの街の売り上げの1割が魔王様のギルドに集まってることになるな○

595：名無しのプレイヤー

あそこでしか買えないアイテムあるからな……

596：名無しのプレイヤー

それこそ魔王様はその気になればあの街の物価クソ高くできるかな。こう、周りはヤバいけど魔王様自身は常識のある人で良かった。

597：名無しのプレイヤー

>>596

それ含めてあの人のカリスマなんだろうな。実際魔王教徒以外にも人気だからな魔王様。

598：名無しのプレイヤー

なお戦闘スタイル

599：名無しのプレイヤー

>>598

やめろ

600：名無しのプレイヤー

あの人が現実化したら一般人見ただけで死にそう()

601：名無しのプレイヤー

ガチでそうなりうるからヤバいんだよなあ……

602：名無しのプレイヤー

そろそろ魔王教徒呼び込みそうだから少し話題変えるぞ。

これも面白そうとは違うけど気になるのは終身名誉リア充だな。

603：名無しのプレイヤー

あーなるほど。

604：名無しのプレイヤー

あれって2人揃ってようやく性能発揮するんだろ？1人だけだとかなり弱いつて聞いたが。

605：名無しのプレイヤー

実際1人になると相当弱いらしいな。それでもPSはかなり高い部類だからそこそこ戦えるらしいが。

まあ2人だとハザクラですら手も足も出なくなる訳だが。

607：名無しのプレイヤー

なんだっけ、確か第6の町占領してた某クソギルドを2人だけで殲滅したんだっけ？

608：名無しのプレイヤー

あの2人運営ですら想定してない戦闘能力発揮したから一回ナーフ食らってたよな……

609：名無しのプレイヤー

さつきからまるで話がわからん……

610：名無しのプレイヤー

>>609

新規勢か、軽く解説するから詳しくは自分で調べとけ

槍ニキ完全再現ニキ↓某ゲームの某槍兵を完全再現した兄貴。勿論幸運E。プレイヤー名ランサー

魔王様↓MUO内で一部にカルト的人気を誇るユニーク称号『魔王』を持つプレイヤー。テラ美人。プレイヤー名リリイ

終身名誉リア充↓ユニーク称号『恋人(ラバーズ)』を持つ2人組。2人っているとMUO最強。両方女。プレイヤー名アイビー、マーガレット

611：名無しのプレイヤー

>>610

サンクス。調べてくるわ。

612：名無しのプレイヤー

双子シスコンレスすこすこのすこ

613：名無しのプレイヤー

>>612

ぐうわかる

614：名無しのプレイヤー

たしか初めは『姉妹（シスターズ）』だったのを抗議したんだっただか？

615：名無しのプレイヤー

抗議までするのか……

616：名無しのプレイヤー

そういえばそろそろハザクラが今YouTubeでランサーとのタイムマン生放送始める時間だな。

617：名無しのプレイヤー

ああそういえば。だからイッチ来ないのか。

時間は少し遡る。

「ふう……………」

一通りの検証が終わった俺はMUO内の拠点で一息ついていた。

とはいっても実は肉体的な疲労はほぼない。今までならある程度の疲労が溜まるぐらいには色々やったはずだが、どうやらハザクラの肉体はこの程度の検証では疲れもしないらしい。だが精神的な疲労はあるので一休みしているのだ。

今日のこの検証は一日経って多少落ち着いた幼馴染、百合から提案されたものだ。結果として色々有益なことがわかった。

「しかし一体なんでこんなことになったのかねえ……」

実は、俺はこのハザクラの肉体を動かすのに少し違和感があった。他人の鎧を着るような、という表現が似合うだろうか？とはいえ体格の非常に似通った人間の鎧を着た程度の違和感だったのだが、一度MUOにログインしたところ、その違和感が完全に消失した。恐らくは調整されたのだろう。試しに現実の方で余っている消費系アイテムを使ってからログインしたところゲーム内でもそのアイテムはなくなっていた。そしてその逆もまた然りだ。

「完全にオーバーテクノロジーだよなあ……」

特に回復アイテム系統は現代医療を軽く超えている。仮にどこかしらにバレたらどんなことになるかわからない。

「スレ立てしたの失敗だったかなあ……」

後悔先に立たず。もうどうしようもないことだが少し迂闊だったかもしれない。とはいえ現状これが事実だという証拠は数枚の写真と映像しかない。合成とでも言ってしまうばそれまでになるだろうから大ごとになる心配はまだしなくていいだろう。というのが百合の言っていたことだ。

そんなふうに思考に耽っていた折、拠点の扉が叩かれた。

「どうぞー」

「よう、一週間ぶりだな」

扉の向こうには全身青タイツに赤い槍を携えた男、ランサーが立っていた。

「おー槍ニキ。そっか、今日土曜日か、準備するからちよつと待っていてください」

「おいおい……普通忘れるかあ？」

俺の言葉に呆れを含んだ視線を返す槍ニキ。彼とは以前あったPVPイベントで知り合い、それから週一で土曜日に戦う約束をしているのだ。彼はユニーク称号無しでは数少ない、タイマンで俺に何度か勝ったことのある存在だ。俺が一番多く戦った相手でもあり、かつ俺に勝った回数はユニーク称号持ち含めても一番だ。単純な技量なら間違いなくMUOトップクラスだろう。

「お待たせしました」

「つたく……………なんかあったのかよ？」

「ええ、まあ……………」

生返事を返しつつ俺たちは拠点からコロシウムへ向かう。俺の拠点があるのはPVPイベントが行われた第3の街だ。そしてこの街のコロシウムは俺が個人所有するものなので自由に使える。MUOでは特定の施設か街の外の通常マップでしかPVPはできなくなっている。そしてこの通常マップでのPVPは途中でモンスターが乱入することもある上これで死ぬと普通にデスペナが発生する。更に言えば殺した側もPK判定をくらって賞金をかけられてしまう。

というわけで実質こういった施設でしかPVPは出来なくなっているのだ。だがここでも問題が発生する。使用費が高いのだ。勿論ものによるが総じてそこそこ金がかかる。特に俺が所有するコロシウムのような規模のものを使おうとすれば普通はほとんど財産が消費し飛ぶほどの金がかかる。とまあ本来金がかかるところを所有しているために無料で使えるということだ。

閑話休題。

「てかよお、お前さん女だったのか？」

「え？」

「ツイ○ターで写真上げてたろ」

「」

などと槍ニキに言われ、思わず思考停止する。完全に忘れていた。ツイ○ターはほとんど触っていない。一応俺自身としてのアカウントと、ハザクラとしてのアカウントを作っている程度。相互フォローの槍ニキにバレるのは当然と言えば当然だ。

ちなみにトレンドが上がっていると聞いてから怖くてツイ○ターは開けていない。

「いや、ちよつと色々ありまして……状況がかなりカオスでして……」
「別に責めてる訳じゃねえよ。言いつれえ訳があんなら深入りもしねえ」

「ありがとうございます……」

言いつらいというより説明が面倒極まりないだけなのだがスルーしてくれるならありがたい。

今度レアアイテムあげようと心の中で決めている内にコロシウムに到着した。

「設定は？」

「いつも通りで良いだろ」

このコロシウムは入る前に設定をすれば様々な状況を作り出せる仕様だ。とはいえ俺や槍ニキはほとんどそのままの状態で戦うのだが。

「今日は勝つぜ」

「残念今日も勝ちます」

お互い笑みを浮かべ、それぞれの入場口に向かう。この週一のタイムンは毎回YOUTubeで生放送している。これは残ったアーカイブでお互いに自分や相手の動きを見る為のものだ。普通に録画するのでもいいがどうせなら放送してしまおうということだ。

現状勝率は俺の方が槍ニキより高い。が、生憎油断してはすぐに逆転されるだろう。

無骨な、なんの変哲もないコロシウムで対峙する。恐らくだが、俺の顔には獰猛な笑みが張り付いているはずだ。なにせ彼もそうなのだから。

「サ終まで逃げ切つてやる」

「はっ！言つてろ！」

彼が槍を構えるのに呼応して盾とダガーを構える。

『3. 2. 1……』

『BATTLE START!!!』

「ツ!!」

始まると同時に、俺たちは激突した。

激闘 1スレ目 part 4

放たれる槍の鋒は、鋭いという言葉ですら足りない程の速度で俺を貫かんと迫ってくる。彼、ランサーの槍を避けるのも弾くのも容易ではない。普通のプレイヤーなら一撃目で反応することすらかなわずに貫かれていることだろう。俺自身、高い技量を持つ自負はあるが、彼の槍を捌くのにはいつも苦勞していた。

そう、していたはずなのだ。

(身体の動きに違和感が皆無だ……)

MUOの基本アバターは、そのプレイヤーの容姿をスキャンしてそれそのままに作られる。これによってキャラメイクの煩雑さを軽減しているのだが、それがメインの目的ではない。

理由は単純。現実の身体と差異があり過ぎると、操作性に難が表れ始めるのだ。もちろん顔や身体の一部を多少変えた程度ではそんな違和感は発生しない。だが俺のように元の姿とまるで違う容姿になると途端に違和感が生まれる。そういう違和感があることを考慮した上で俺はこのアバターを使っていたのだが、現実の肉体がハザクラとなったおかげか、その違和感は完全に消失していた。

「おらあっ!!」

「ッ!」

放たれた槍をかすることすらなく回避する。今までであれば頬に赤い線が入っていたであろう一撃だ。槍を避け、盾で弾き、牽制の刃を振るう。根本的に槍とダガーではリーチの差で不利なこの上ないが、今のビルド、超耐久ビルドと銘打つこのビルドは、相手を倒し切ることを想定としたものではない。これは言ってしまうえば他のビルドに繋げるためのものだ。全てのデバフを付与するダガーと可能な限り上げた防御力、魔法防御力。このビルドで耐え、相手を見極め、その相手に最も相性の良いビルドでもって圧倒する。それが俺の戦闘スタイル。それがタイマン最強と言われる所以だ。

「ふっ!!」

短く息を吐き、懐に入って2連撃を放つ。ランサーは容易く避け、

攻撃後の隙を見逃さずに槍を突き出してきた。それを避けることなくあえて盾で受け、その勢いを利用して距離を取った。

瞬間、彼は眼を向いて俺から距離を離そうとする。だが――
「遅い!!」

「カオス・ゾーン」

ダガーを地面に突き刺し、武器に備え付けられたスキルを発動させる。黒く澱んだ何か急速にダガーから広がり、あっという間にランサーの接地点まで地面を覆う。この黒い何かに触れた者は、この範囲にいる限りこのダガーと同じデバフの判定を喰らい続けることになる。もちろん俺は別だが。

彼は様々なデバフに対する耐性は高いが、だからといってM U O内に存在する全てのデバフを喰らい続けて無事でいられるわけではない。苦虫を噛み潰したような顔をした彼は即座にこのスキルの範囲外へと飛び出た。

「ちっ！相変わらず嫌らしいスキルだぜ」

「そりゃどうも」

スキルでデバフを全解除したランサーの悪態に皮肉を返しながら、日に3回までのランダムビルド変更スキルを発動させる。彼には俺の全てのビルドがどういうものかはバレている。その為特にどのビルドだと有利、というのは特に無い。彼は既にビルド一つ一つに合わせた立ち回りを身に付けているからだ。そして俺自身のビルドだと不利、というのもない。

つまりはどのビルドになろうと完全に実力勝負なのだ。

「それか!!」

ランサーが変身した俺を見て走り出す。服装はワンピースからミニスカート型の修道服に、髪型もショートカットに変わり、眼帯は色は同じく黒だが医療用のものから十字架がデザインされた革製のものになる。

支援・回復ビルド。俺のビルドの中では珍しく後衛で戦うのがメインのビルドだ。

主武器はリボルバー式の銀の銃身に金の装飾が施された『魔銃グレ

ムリン』。

その銃口を自身の側頭部に向ける。

「ちいっ!!」

間に合わないかと判断したのか、今度は打って変わって距離を取り出した。

そう、彼は知っている。俺が自身に撃ち込もうとしている弾丸が、いかにヤバい代物かを。

特殊弾頭【アレス】

ギリシヤ神話における、荒々しき戦神の名を冠する魔法の込められた特殊弾頭。

その効果は――

885：名無しのプレイヤー

2人ともヤバすぎるっぴ!!

886：名無しのプレイヤー

ハザクラの特殊弾頭もヤバいけどあの状態で紙一重で耐え続けているランサーもヤバすぎる。

887：名無しのプレイヤー

あの特殊弾頭シリーズほんとズルいよなあ……

888：名無しのプレイヤー

>>887

別に使おうと思えば誰でも使えるぞ

制作コストが異常なだけで

889：名無しのプレイヤー
ハザクラってあの大量の特殊弾頭どうやって供給してんの？

890：名無しのプレイヤー

>>>889

第3の街のコロシウムを本来よりもはるかに格安で貸し出してる
格安とは言えまあそこそこかかるからそりや金入るよねって話

891：名無しのプレイヤー

コロシウム個人所有!?

892：名無しのプレイヤー

つまりハザクラ姉貴兄貴は一度カンストまで所持金を溜めたと
……!?

893：名無しのプレイヤー

んなわけあるか。PVPイベの時に優秀商品で貰ったんだと。
正直クソ羨ましい

894：名無しのプレイヤー

PVPって今MUOでかなり人気だからなあ……
ツイーター写真の効果もあって視聴者数凄まじいことになってる
けどこれ以前もかなり人いたからな

895：名無しのプレイヤー

そもそもなんでこんなPVP人気なん？

896：名無しのプレイヤー

俺もずっと疑問だった
ある程度人気出るのわかるけどいくら何でも人気すぎない？
他のゲーでもここまでは人気出ないぞ

897：名無しのプレイヤー
今その理由を見てるじゃないか

898：名無しのプレイヤー
つまり？

899：名無しのプレイヤー
ハザクラが今のMUO内のPVP人気の火付け役ってことよ。
元々ハザクラがハザクラとして知名度上げたのがPVPイベで、その時タイムマン最強って言われてた槍ニキ完全再現ニキに勝ったもんだからめちやくちや話題になって、それから今みたいな生放送で更に人気が出たって感じ。

900：名無しのプレイヤー
てかハザクラ動きが今までより良くないか？

901：名無しのプレイヤー
変わんなくない……………？

902：名無しのプレイヤー
何か変わったようには見えませんねえ……………

903：名無しのプレイヤー
助けて解説ニキ!!

904：解説ニキ
よからう。

恐らくは現実の身体との差が消えたからと思われる。
今までハザクラは現実男、アバター女でやってたからその差異で動きが鈍るところがあっただろうし。

905：名無しのプレイヤー

あーアバター作成の時の注意事項にそんなのあったな。もうすっかり忘れてたわ。

あとそのコテハンにするならこれからも解説頼むぞ

906：名無しのプレイヤー

つまりハザクラは今までその差異捻じ伏せつつタイマン最強やってたってことか……？

907：名無しのプレイヤー

どんなPSしてんだよ……

908：名無しのプレイヤー

普通に化け物なんですがそれは……

909：名無しのプレイヤー

エンジヨイ勢ワイ。その差異のせいで好きなキャラのロールプレイを諦める。

910：名無しのプレイヤー

>>909

マ？

911：名無しのプレイヤー

ここにいる奴含めその差異を実際に経験してる奴ほぼいなそうだから言うけどかなりヤバイぞ。動いててかなり気持ち悪かった。

912：解説ニキ

いや、ハザクラの今までの動きからしてそこまで大きく変更してるわけでは無いと思う。

この差異が一番大きくなるのが身長と手足の長さを変えらること。これが多少ならともかくまるつきり変えるとまともにプレイすのも難しくなる。仮にそのアバターで慣れても今度は現実の方でまとも動けなくなるからな。

ただ体格をそこまで変えなければ女になってもそこまでの差異は生まれない。

913：名無しのプレイヤー

つまりイッチは元々かなり小さい……

914：イッチ

>>913

殺すぞ

915：名無しのプレイヤー

ヒエツ

916：名無しのプレイヤー

絶賛殴り合いしてる途中なのに何で書き込めるんだ……

917：名無しのプレイヤー

それ以前に何で補足できたんだ……？

918：名無しのプレイヤー

怖すぎる

919：名無しのプレイヤー

そろそろ決着付きそうだな。

920：名無しのプレイヤー

こいつらの補助スキル無しでなんで当たり前のようにジャスト

ガードジャスト回避してるんだろう……

921：名無しのプレイヤー

>>920

考えだけ無駄だぞ。結局こいつらのPSがおかしいだけって結論に至るからな!!

922：名無しのプレイヤー

お、槍ニキが構えた。

923：名無しのプレイヤー

ゲイボルクvs特殊弾頭

924：名無しのプレイヤー

さて今日はどっちが勝つか

決着 1スレ目 最後

ランサーが槍を構える。槍が赤いエネルギーを纏い、彼の筋肉が張り詰める。

穿つは心臓、狙いは必中。彼と戦う場合、これを発動させること自体避けなければならぬ。実際、彼に勝った試合はその全てが発動させる前に倒す、あるいは発動の瞬間に一撃で仕留めるというものだ。

魔槍ゲイボルク

俺の知る限りMUOにおけるいくつかの最強格の槍の内の一振りだ。備え付けられた武器スキルは必中の高確率即死の一撃。対多数想定ならばもつと強い槍はあるだろうが対個人ならば間違ひなく最強の性能だ。

現状、彼の槍を止める術は無い。肉を切らせて骨を断つ。その意気込みを体現したかのように、「アレス」の効果を受けている俺の一撃を耐えた上で大きく吹っ飛ばしてきたのだ。ここからは、その決死を挫くことはできない。

ならば俺も、決死でもって応えよう。

タイミングは至難。恐らくジャスガやジャスト回避よりも難易度が高いだろう。なにせこれは今からやろうとしていることに使う特殊弾頭の本来の用途では無い。その仕様自体は知っているが、まずまずとしてそんな使い方をするものでは無い。

「その心臓貫い受ける!!」

「ゲイボルク」!!」

槍の鋒が唸る。ここから俺が勝ったことはない。あの槍の即死を弾くにはこのビルドでは耐性が足りない。だがそれでも、理論上この一撃を避ける術が、正確にはIFの即死判定を避ける術が存在する。(今までは動きが追いつかなかった)

だが差異の消えた今ならば――

刃が服に触れる。世界が、遅くなる。

「今」

パアン

槍が身体に届く寸前、弾丸が再び俺の頭を貫いた。

弾丸の名は「クロノス」別名「逆行弾」。効果は簡単に言えば被弾した者の蘇生なのだが、この弾丸は死ぬ直前にかかっていたあらゆるバフも復活させる。弓兵系クラス用に矢としてもあるこの弾は、直感的に味方に撃ち込むだけで復活させることが出来るうえ、バフのかけ直しの手間が省ける強力な弾頭だ。

そしてもう一つ、この弾には特性がある。それは死んでいないプレイヤーに被弾した場合、被弾者の最大HPの1割を回復しつつ被弾時点でかかっていたバフを更新するというものだ。そしてこの効果が発動する時、1Fだけ無敵判定が発生する。

「避お……けたあ!!」

「はあ?」

生憎ダメージは喰らう。当然だ。だが即死さえしなければ、死にさえしなければ、俺にはスキル発動後の隙の間に確実に仕留めるビルドが存在する。

「一撃必殺」

姿が変わる。髪型はシニヨンに。黒い包帯が身体中に巻き付き、腰で結ばれ、そして眼帯代わりに右眼を塞ぐ。武器は刀、銘を「イザナミ」。この刀の武器スキルは通常1日3回が使用制限だ。しかし俺はスキルの使用可能回数を1日1回に減らす代わりに、その1回に元の回数分の攻撃力を集約させるスキルを持っている。

その一撃こそ――

「【黄泉送り】!!!」

――俺の必殺だ。

973：名無しのプレイヤー

何でゲイボルクで死んでないん……?」

974 : 解説ニキ

??????

975 : 名無しのプレイヤー

ダメージは喰らってるっぽいけど……

976 : 名無しのプレイヤー

>>974

アンタがわからなかったら全員ダメなんや！頑張ってくれ……!!

977 : 名無しのプレイヤー

解説ニキへの信頼高くない？

978 : 名無しのプレイヤー

>>977

実際この中だと一番知識はありそうだからな。

お前が解説すんならそれでもええんやで？

979 : 名無しのプレイヤー

(そんなこと出来) ないです。

980 : 解説ニキ

いや、やったことは何となくわかるんだが、ちよつと規格外すぎて引いてる。

981 : 名無しのプレイヤー

知っているのか解説ニキ

982 : 名無しのプレイヤー

アンタが頼みの綱やでえ！

983：解説ニキ

逆行弾は当たると1F無敵判定が出る。槍ニキのゲイボルクの即死判定は1F。

あとは……わかるな……？

984：名無しのプレイヤー

??????

985：名無しのプレイヤー

フア!?

986：名無しのプレイヤー

ジャスガより高難度何ですがそれは……

987：名無しのプレイヤー

イ、イッチは実質人間やめてるし（震え声）

988：名無しのプレイヤー

マグレでもヤベエ

989：イッチ

ただいま

990：名無しのプレイヤー

おかえり

あ、次スレです。

【イッチは】起きたら見た目がゲームのアバターに変わってた件について【ハザクラ】

(http://*****/thread/****)

>>991：名無しのプレイヤー
>>990

有能。スレ立てニキの称号をやろう。

>>992：名無しのプレイヤー
話の続きは次スレだな。

>>993：名無しのプレイヤー
埋めるどー

>>1000ならお出かけ

>>994：名無しのプレイヤー
>>1000なら実写動画

>>995：名無しのプレイヤー
>>1000なら幼馴染とデート

>>996：名無しのプレイヤー
>>1000ならカラオケ配信

>>997：名無しのプレイヤー
>>1000ならコスプレ写真うp

>>998：名無しのプレイヤー
>>1000なら魔王様の百合ハーレムに加入

>>999：名無しのプレイヤー
>>1000なら異世界転生

>>1000：名無しのプレイヤー
>>1000なら新たな現実化プレイヤー出現。

1001：名無しのプレイヤー

このスレッドは1000を超えました。

もう書けないので新しいスレッドを立ててください。

???
2スレ目 part1

夜の帳が落ちた刻。人一人もないような街の外れの廃工場。ここでは2人の少女が、手にした銃で何かに向かって弾丸を乱射していた。

「こいつらこんなに硬かったっけ……………」

「このモンスターは群れば群れるほど全員硬くなっていくんですよ。合計10匹いるのでだいぶ硬いですね。まあこの銃なら多少時間がかかる程度でしょうけど。MUOでは群れないようにされてたので」

「そういうことは先に言っとけや」

片方の少女がもう片方の少女を睨む。睨まれた方は冷や汗を流しながら目を逸らした。どうやら前科があるらしい。そんな緩い雰囲気気の2人だが、引き金を離すことはない。

その時、雲に顔を隠していた月が姿を現した。月光が照らすのは、純黒の足元まで届きそうな程長く黒い三つ編みを持ち、左眼に眼帯を付け、黒のタンクトップと上半身をはだけさせた白のツナギを着た少女と、ゲームで出てくる受付嬢を思わせる風貌の茶髪のポニーテールの少女の2人。そして、そんな2人に襲いかかる人型の土塊だ。

「いっぺん下がれ。消し飛ばす」

「分かりました」

「それと、後でお前説教な」

「ウェツ!?!」

無慈悲な言葉に半泣きになりながら下がる茶髪の少女を尻目に、眼帯の少女は銃を撃つ手を右手から左手に持ち替えながら右手を振った。瞬間、生身にしか見えなかった少女の右手が純白の義手に変わる。

「くたばれ木偶人形」

「ふう……」

少女の義手から放たれた暴力の嵐は、土塊達を一瞬のうちに消滅させた。後に残ったのは僅かな残骸と、土塊達の分ある球状の紅い石だ。

「相変わらずエゲツない威力してますね。流石です。あ、コア回収しときますね」

「頼んだ。後説教はなくならねえからな？てめえが早々に説明してればほぼ2日ここに拘束されることも無かつたんだからな？あ？」

「うぐ……すいません……」

凄まじい形相で茶髪の少女を睨み付ける眼帯の少女は、疲労から壁にもたれかかって深く息を吐いた。天を仰げば、そこには星空がある。街外れの、人工的な光のほぼない空間だからこそそのものだった。

「そろそろ危ないな」

「……そうは見えませんでした」

「次もそうだという確証が無い。僕は元々PSはそんなに高くないんだ。それだけで見れば平均かそれ以下。僕が最前線で戦えているのは僕じゃなくて僕が作った武器が強いからだっただけの言っただろ。なのに現状武器作る為の素材が圧倒的に足りない。今はまだ普通のマップでPOPするような雑魚相手だからいいけど、仮にボスモンスターが相手ならアイテムとして持てる武器だけじゃ戦力が確実に足りなくなる」

深刻な表情で言う眼帯の少女に、茶髪の少女は口を噤んだ。心地いい風が廃工場を吹き抜ける。その風音の合間に虫の歌声が響いた。月光の差し込み、美しい少女2人を照らすその空間は一枚の絵を思わせる。そんな見る者を魅了する光景に反して、2人の雰囲気は暗い。「そろそろ、2人目のシフターが現れてもいい頃合いな筈なんです……」

「ただ2人目が現れるだけじゃダメだ。協力してくれるとは限らな

い」

「そうなんですよねえ……………」

そのため息をつく。そんな折、眼帯の少女のツナギのポケットが振動した。そこで少女はこの2日間スマホを放置していたことを思い出した。少女は溜まった通知を軽く見ながら消していく。しかしある通知を見て、少女の動きが固まった。

「どうしました?」

茶髪の少女の言葉にも反応せずに、眼帯の少女は額に手を当てて再び天を仰ぎ見る。

「マジか悠にい……………」

少女のスマホには、白髪の少女が写っていた。

1：名無しのプレイヤー

ここは朝起きたらMUOのAvatar『ハザクラ』になっていたイチチに関して色々駄弁るスレです。

用法・用量・ネチケツトを守って楽しく駄弁りましょう。

前スレ：起きたら見た目がゲームのAvatarに変わってた件について

(http://*****thread/*****)

2：名無しのプレイヤー

現状で判明していること。

- ・身体スペックその他諸々MUOと全く同じ
- ・MUO内での判定が現実においてはよりリアリティのあるものになる。
- ・MUO内でのイチチの動きが明らかに良くなった。
- ・イチチはPSオバケ

・イツチの幼馴染はレズ

3 : 名無しのプレイヤー

>>>1

代理立て乙

4 : 名無しのプレイヤー

>>>1

おつー

5 : 名無しのプレイヤー

>>>1

乙

代理立てニキの称号をやろう。

6 : 名無しのプレイヤー

>>>5

いら ない

7 : 名無しのプレイヤー

何の話してたんだっけ？

8 : 名無しのプレイヤー

イツチヤベーイ

9 : 名無しのプレイヤー

イツチ、更なる高みへ

10 : 名無しのプレイヤー

壊れP S イツチ、更に壊れる

11：イツチ

言い方ア!!

まあそれはともかくまた色々判明したゾ
今からまとめ

12：名無しのプレイヤー

これイツチがゲーム内で壊れるとイコール現実でも壊れてること
になるんよな……

13：名無しのプレイヤー

最終兵器イツチ

14：名無しのプレイヤー

まだ情報が出てくるのか……

流石にお腹いっぱいになってきた

15：名無しのプレイヤー

これ全部厄ネタな気がしてならない

16：イツチ

>>15

そういう事言うのやめろください

身体能力がハザクラと同じになったのと同時に体力も増えたっぽい。

とりあえずとして、現実とバーチャル空間での差異は一回M U Oに
ログインしたら消えた。

ここからが重要で、ゲーム内で使ったアイテム、アイテムボックス
以外にしまったアイテムは現実でも消えるっぽい。逆でもしかりで
現実で使ったアイテム、取り出したアイテムはゲームでも消えてた。

因みにアイテムの効果もゲームと現実で変わりなかった。ヤバイ

17：名無しのプレイヤー
ゲームとリンクしとるんか

18：名無しのプレイヤー
効果変わらんのヤバい……ヤバくない？

19：名無しのプレイヤー
普通にオーバーテクノロジーやんけ

場合によっちゃ現状不治扱いの病気治せそうなアイテムとか戦争
を一撃で終わらせるようなアイテムワラワラあるぞ

20：名無しのプレイヤー
本来治せないような部位欠損とか、五感の障害とか、そういうのが
治せるってなったらどうなるかわからんな。

21：名無しのプレイヤー
なあ、ワイら当たり前のように誰にでも効果がある様に話してるけ
どまず普通の人間に効くんか？現実化したイチチにしか効かん可能
性もあるやろ

22：名無しのプレイヤー
現実化してるからこそ効いたってことか

23：名無しのプレイヤー
なるほど、一理ある

24：名無しのプレイヤー
そこんとこイチチどうなん？

25：イチチ

幼馴染に試してくる

26：名無しのプレイヤー
それいいんか……？

27：名無しのプレイヤー
幼馴染を実験台にするのに躊躇無さすぎて草

28：名無しのプレイヤー
大丈夫なんかそれ……

29：名無しのプレイヤー
幼馴染ヤベーイと思ってたけどイッチも充分ヤバかった

>>>29
30：名無しのプレイヤー
ハザクラな時点で残当定期

>>>29
31：名無しのプレイヤー
今までイッチはヤバくなかったみたいな言動やめろ

>>>29
32：名無しのプレイヤー
元々ヤバいんだよなあ……

>>>29
33：名無しのプレイヤー
お前さては広域殲滅とは名ばかりの脳筋爆殺ビルドのハザクラ見てないな？

34：イッチ

発情してる幼馴染に状態異常解除のポーションぶちまけたら賢者モードになった。

普通の人間にも効くみたいですねえ……………

35：名無しのプレイヤー
草

36：名無しのプレイヤー

【速報】発情は状態異常

37：名無しのプレイヤー
w w w w w w

38：名無しのプレイヤー
幼馴染エ……………

39：名無しのプレイヤー
容赦無くて草

40：名無しのプレイヤー
確かめ方ア!!

41：名無しのプレイヤー
中々ヤバい状況な筈なのにイッチと幼馴染の行動のせいでシリアス
がシリアルになってやがる……………

42：名無しのプレイヤー
やっぱユニーク称号持ちはヤバい奴等の集まりなんやなって

43：名無しのプレイヤー
これは幼馴染もユニーク称号持ちの可能性あるな

44：名無しのプレイヤー
マジであり得そうで困る

45：イッチ
鋭いな

46：名無しのプレイヤー
ん？

47：名無しのプレイヤー
ど、どういふことだイッチ（震え声）

48：名無しのプレイヤー
マ？

49：名無しのプレイヤー
なん……だと……!!?

50：イッチ
リリイでわかるか？

51：名無しのプレイヤー
魔王様の御友人
!!?!?

52：名無しのプレイヤー
おふう……

53：名無しのプレイヤー
つまりハザクラ様は将来魔王様の奥方様になると……？

54：名無しのプレイヤー

ああ！そんな！魔王様！ですが魔王様がお選びになった方だと言
うなら私は！！

55：イツチ

ヒエ

56：名無しのプレイヤー

潜在魔王教徒多すぎイ！！

57：名無しのプレイヤー

早く巢に押し込め！！

【魔王様に祈りを捧げるスレ part198】

(http://*****thread/****)

58：名無しのプレイヤー

ハザクラであるイツチを怯えさせる魔王教徒が一番ヤバいのでは
……？

ボブは訝しんだ。

59：名無しのプレイヤー

実際魔王様が指揮した対モンスターの群れの殲滅戦ヤバかったか
らな……

60：名無しのプレイヤー

集団として一番ヤバいのは間違いなく魔王教徒だから……

61：名無しのプレイヤー

なんか、幼馴染の変態ムーブにも納得がいったわ

62：名無しのプレイヤー

変態() 同士は引かれ合うということか……………

63 : 名無しのプレイヤー
質が悪すぎる……………

64 : 名無しのプレイヤー
見えざる帝国かな？

>>>65 : 名無しのプレイヤー
>>>64

草

66 : 名無しのプレイヤー
これ魔王様も現実化したらイツチの貞操が秒で死にそう

67 : イツチ
>>>66

考えない様にしてたことをわざわざ言うんじゃねえ!!

68 : 名無しのプレイヤー
w w w w w

69 : 名無しのプレイヤー
諦めてくんずほぐれつするんやで？

70 : 名無しのプレイヤー
閃いた

>>>71 : 名無しのプレイヤー
>>>70

通報した

72：イツチ

ヤメロオ！（建前）ヤメロオ!!（本音）

73：名無しのプレイヤー

なんでや、魔王様美人なんだから元男なら願ったり叶ったりやろ！

74：名無しのプレイヤー

イツチが喰われるだけで魔王様は喜びワイらはネタの供給によつて捗るんや

より多くの人間の幸せの為には僅かな犠牲はつきものなんやで？

75：名無しのプレイヤー

でも仮に魔王様が全裸で迫ってきたら即陥落するやろ

76：イツチ

お前らはアイツの無尽蔵の体力を知らんからそう言えるんだ。
アイツの体力ほぼキャプ○ンアメリカだからな!?

77：名無しのプレイヤー

いやそれは……

78：名無しのプレイヤー

魔王様はアベ○ジャーズだった……？

79：名無しのプレイヤー

人間の体力じゃねえ!!

80：名無しのプレイヤー

そうはならんやろ

81：イツチ

なつとる、やろがい!! (持久走2分43秒)

82：名無しのプレイヤー

ええ…… (困惑)

83：名無しのプレイヤー

言っても1000mやろ? 1000mでもヤバいわ……

84：名無しのプレイヤー

50m走8秒の奴が1000mの間全力疾走したみたいなもんで

すね ()

85：名無しのプレイヤー

ほんとに人間か……?

86：名無しのプレイヤー

相手したらイツチ干からびそう

87：魔王

安心しろ。少なくとも辛いとは思わせない様にするさ

88：名無しのプレイヤー

ファッ!?

89：名無しのプレイヤー

本……物………?

90：魔王

ファンクラブの十人

半日

ハザクラならこれで本物かどうかわかるだろう？
あと、騒ぐなよ

91：イツチ

帰ってクレメンス

92：名無しのプレイヤー

魔王教徒が湧かない……だと……!?

93：名無しのプレイヤー

これが魔王の覇声……（違

94：名無しのプレイヤー

アイエエエ！マオウサマ!?マオウサマナンデ!?

95：名無しのプレイヤー

魔王様が騒ぐなって言うだけで1人も出てこなくなる団結力ヤバ

杉

96：名無しのプレイヤー

して、魔王様は何故ここに？

97：魔王

暇だった^ ^

98：イツチ

帰ってクレメンス

99：名無しのプレイヤー

イツチ、全力の拒絶

100：名無しのプレイヤー
これトラウマ植え付けられてない？

101：名無しのプレイヤー
え、マジで本物なん？

>>101：名無しのプレイヤー

>>101
お前魔王様騙るような命知らずいると思うか？

112：名無しのプレイヤー

魔王様！貴女とハザクラのウゝス異本を描く許可をいただきたい
!!

113：魔王

>>112

私とハザクラがイチャついてる百合本ならジャンル問わず許可する。

114：名無しのプレイヤー

やったぜ

115：イツチ

てかほんとに何しにきたんだ。わざわざスレにこんでも直接連絡すればいいだろ

116：魔王

いや、検証がてらお前の服を買いに行こうと思ってな、どうせならここでどんな服買うか決めよう

117：名無しのプレイヤー

ええやん

118：名無しのプレイヤー
安価の時間だ!!

119：名無しのプレイヤー
さあイツチ安価だ!!

120：イツチ
待てや!?!なんで出かける前提で話が話が進んでるんだ!?

121：魔王
お前がやらんなら私がやるぞ

>>135
ほい

122：イツチ
>>121
待てやコラア!!

始まり

「さて悠、そんなわけで買い物時間だ!!」

「なんでや!!」

結局あの後そのまま安価され、百合と百合のファンクラブの会長と副会長に最寄りのデパートまで連行された。今も会長副会長に両脇から腕を組まれている。やろうと思えば振り払えるが、流石にそこまで深い知り合いというわけでもない2人相手に乱暴なことはしたくなかった。

「因みに初めの服を買ったらまた安価で買う服決めるからな」

「ヤメロオ!!初めの服の時点でメイド服とか既に嫌な予感しかしねえ!!」

完全にコスプレである。その上今のところ理性的に振る舞ってはいるが百合の眼の奥には明らかにギラギラと欲望の炎が燻っている。今から買う服が全てプレイ用のものになりかねない。

「安心しろ、ちゃんと使ってやるから」

「安心する要素がどこにもねえ!!やめっ!離せええええええええ!!!」

「くそあ」

「そんな怒ることないだろ」

不貞腐れる俺に、百合はそんなことをほざきやがる。逆に怒らない要素がどこにあるのだろうか、いやない(反語)。

今日買った服はメイド服にナース服、チャイナ服にバニーガールetc. とまともな服がほとんど存在しない。一応何着か普通の服も買っているがコスプレ服との比率は9:1とかそれくらいだ。

「てか、検証がてらって言ってたけど服が何の検証になるんだよ」

「現実の服を着るのが装備の変更に当たるのかどうか。見た感じ関係なさそうだけど、どうだ？」

「そう言えば装備が変わった感じはしないな……」

槍ニキとの対戦後、おれはビルドはそのまま装備だけ超耐久ビルドで着ているワンピースに変えていた。そのワンピースを脱いでメイド服やらなんやらに無理矢理着替えさせられていたわけだが、思い返してみれば、確かにステータスのようなものはワンピースを着ていた時と感覚的に変わりない。

「外装みたいな感じってことか？」

「これは好都合だな。何かしらの理由でビルドを変えても服を着替えればビルドはそのままであられる。まあそのせいで襲うのが難しくなったが」

外装とは、言ってしまうえば着せ替えのようなものだ。装備の性能はそのままに見た目だけを変える課金による追加要素。これを使えば限りなくゴツイフルプレートアーマーだろうがなんだろうがメイド服やらナース服にでも見た目を変更できる。

「完全武装で外出できるとなれば、何かしらの理由で悠が狙われたとしても奇襲を防げるかもしれない。まあ今のお前を害せる存在を探す方が難しそうだが」

「縁起でもないことを言うんじゃないねえ」

顔をしかめながら返答する。そんなふうには外面は嫌そうにする俺だが、実は百合に対して少しの感謝がある。この姿に変わった時、俺は普通なら感じるであろう不安やら恐怖というものはほとんど無かった。理由は色々あるが一番大きいのは百合の存在だ。こいつとの付き合いはかなり長い。それこそ同じ病院で産まれて、そこから家族ぐるみの関わりが始まった位だ。

学校1のカップルだの熟年夫婦だの呼ばれ方したものだ、俺達の間認識は物心付いてから今に至るまで幼馴染のまま一切変わらない。そしてそれは例え俺がこの姿になっても変わらない。そういう確信があったからこそ、俺はいつもと変わらず過ごしているのだ。

まあ、そんなことをこいつに伝えるつもりは微塵もない。照れ臭いというのもあるが、それ以上に感謝なんてしてしまえばデレと捉えられて襲われるのが確実だからである。

「……………なあ、悠」

「ん？どうした？」

神妙な声に思わず上を向くと、百合が真剣な表情で周囲を見回していた。

そこで、ようやく異変に気がついた。

「揺れてる……？」

「地震の初期微動にしては揺れ方に違和感がある……何というかこれは……………」

「音が聞こえる……？これは……何というか……………」

まるで無数の何かが地下を走り回っているような。

ゴオオオン!!

突如として周りに鐘のような音が鳴り響く。その正体は、凄まじい勢いで上に吹っ飛ばされたマンホールの蓋だった。

悲鳴が、辺りを包む。運良く、蓋は人の上ではなく道路にある車のボンネットに落下した。あれでは修理代が大変だろう。そんな呑気な感想を頭に浮かべる俺の視線は、蓋が無くなったマンホールに向かっていた。百合も、取り巻きの2人も、その他その場にいる人間全員の視線が、マンホールに、いや、正確には——
そこから飛び出した毛むくじやらかな腕に集中していた。

「……………」

考えるよりも先に、口が言葉を紡いだ

「逃げろおおおおお!!!」

悠の叫びを聞いた瞬間、百合の思考は加速した。

MUOにて、彼女を魔王たらしめているのは、その状況把握能力だ。弓道という集中の極致を征く武道を身に修める彼女の集中力は、極限まで高められた時、一種のゾーンとしか言えない領域に達する。

(主要戦力1人、敵数推定1000以上、庇護対象推定70以上、増加の見込み有り)

「ハザクラとりあえず装備だけ元に戻してビルドは変えるな」
「理由は」

「敵の数が多い。さっきの揺れがアレのせいなら、少なくとも1000、下手すれば10000はある。現状の第一目標は死者を出さないことと考えると――」

「他のビルドじゃ処理が追いつかなくなる可能性がある」
「Exactly」

悠の必死の声に感化されたのか、周りの人々は腕から逃げ始めた。それに呼応する様に、腕は地面を掴み、這い上がってくる。

「他に懸念事項は」

「死ぬな、絶対に。お前が死ぬのが結果的に一番犠牲者が増える。危ないと思っただけすぐにビルドを変えろ。あと、現実だからな」

「了解………っ！」

返事を返しながら、悠は装備を元に戻し、手元に現れた鞘から赤黒い刀身を持つ刀を抜いた。その『イザナミ』を、マンホールから現れた狼男に向ける。

(人狼か……MUOじゃ群れても十や二十が精々だったはず………)

「夢、小町、二人で手分けして、何でもいいからアルコールと、出来るだけ大きな瓶、液体の染み込み易い細長い布と火を付けられるものを買ってきてほしい」

「二分かりました!!」

取り巻きの2人にそう指示を出し、百合達はデパートへ戻っていた。

(さて、どうしたもんか……………)

現実だからな。そんな百合の言葉を頭の中で反芻する。

(まず現実になつて変わったであろうことは、コイツらの数か……………)

ワーウルフ

人狼。言ってしまったえばなんてことはない雑魚だ。一応上位種もいるが、紺色の毛並みからして一番弱い種類なのは間違いない。

だがそれは単体での話だ。こいつらの一番の特徴は群れること。一度に遭遇する敵数は現状MUOでこいつらが一番多い。普通は群れても二〜六体が精々だがこいつらは最小でも八体、最大では二十体もの数と一度に遭遇する。

(少なくとも100、ね……………)

それだけでも数は五倍。下手すれば1000、というのが事実なら50倍だ。明らかに数がおかしい。

(殺るだけ殺るしかないか)

昼間の槍ニキとの対戦でスキルを使い切った為、『黄泉送り』はもう使えない。とはいえスキル無しでもこのビルドでの攻撃力は異常なレベルで高い。人狼程度なら、

「ふっ」

一撃で葬れる。人狼の首は地面に転がりながら、その端々から崩れる様に黒い粒子に変わっていく。どうやらこういう部分はMUOと変わらないらしい。

「まずは一体」

この短い時間の間にも、人狼達はマンホールから這い出てきていた。現状這い出てきたのは三体。だがそれもすぐ四体、五体と増えていくだろう。

「やるだけやるしかねえか……………」

刀を構える。これは現実で、ゲームじゃない。あの鋭い爪が突き立てられれば、冗談抜きで命を落とすことになる。敵は雑魚だが、その緊張は今までのどの戦いとも比べられない程大きい。

恐怖はある。不安もある。だが覚悟は決まった。普通の人間にす

ぎない百合が怖気付かずに動いているのだ、恐らくは人類最強になった俺が、ここで怯えて動けないなんていうのは笑い話にもならない。「獣如きが勝てると思うなよ?」

今、戦いの火蓋が切られた。

「疾ッ!」

一太刀で二体の人狼の頭を斬り落とす。こうして斬り殺した人狼の数はとつくに20体を超えていた。少し前から、もうどれだけ斬ったのか分からない程だ。

加えて、戦い続ける中で僅かな違和感の芽が、育ちつつあった。

「ふっ!!」

新たに現れた人狼の懐に踏み込み、その首を斬り飛ばす。その隙を狙って背後から襲ってきた人狼の胴体を振り向き様に横薙ぎにし、その影に隠れて襲ってきた人狼の腹に、一撃必殺ビルド故に極限まで強化された脚力を叩き込む。そうして斬ったり、拳や蹴りで身体の一部を破裂させた人狼共は、例外なく一撃で絶命している。してはいるが、

(切断しきれてねえ……………)

少し前から、首や胴体を完全に切断出来ずに首の骨や背骨でギリギリ繋がったものや、向こう側が見える程まで肉が爆ぜていたはずが肉体を大きく陥没させるにとどまる状態になる人狼が多いのだ。もちろんそれでも一撃で殺せてはいるのだが、仮にこれがMUOであれば、何百体と戦おうと、どれだけ疲労がたまるうとこんなことは起こらない自負がある。

しかし現実、奴等は少しづつではあるが俺の攻撃を見切りはじめているのだ。

(少し戦い方を変えるか?)

そう考えて、即座にやめる。戦い方を変えれば確かにコイツらは対応しづらくなるかもしれないが、慣れない事をして俺に隙が出来ては意味がない。

「ぜいっ!!」

横から飛びかかってきた人狼の首を斬り、背後から振るわれた腕を身体を僅かに逸らして回避し、振り切った動けなくなった人狼を逆袈裟で斬り伏せる。それに激昂した他の二体が無謀にも一列になって突っ込んできたところに突きを放ち、そのまま上に刀を引き絶命させる。ひとまずは地上に出てきた人狼はいなくなつた。とは言つてもマンホールからはまだまだ出てきているのだが、これで一息付けるだろう。

(こうしてチマチマ一体ずつ倒してるんじやキリが無い。一気に殲滅する方法はあるにはあるが……)

一応、俺のビルドの中にはこういった殲滅戦を前提としたビルドがある。しかし攻撃の方法のせいで、とてもじゃないが街中で使えるようなものじゃない。雷属性か風属性の魔法なら周囲への被害を出さずに戦えるのだが……

そこで一つ異変が起こる。マンホールから這い出た三体の人狼の内一体の毛の色が、紺色から赤色に変化したのだ。それは人狼の上位種。

「人狼ノ長……!」

普通の人狼が、人狼ノ長になるなんてのは見たことが無い。そしてもう一つの異変、明らかに人狼達の雰囲気が変わり、その動きが単体としてではなく、統率の取れた集団としてのものに變化した。

「うおっ!」

人狼ノ長がその爪で俺を切り裂こうと人狼を遙かに超える速度で突っ込んできたのを、すんでのところ回避し、後方に飛び退く。そうして飛び退いた場所目掛けて一体の人狼が突貫してきた。それを即座に切り捨て安全を確保しつつ、こちらの様子を伺う人狼ノ長と視線を交わらせた。人狼達は、人狼ノ長に倣ってこちらを睨み付けている。

「こいつは……まずいか……？」

こいつらの出現地点はマンホールだ。それ故、今までは出てきても一体ずつしか出てこなかった。故にこそ、コイツらが唯一俺に一矢報いる多対一という状況を作り出さずに済んでいたのだ。

今、奴等がやろうとしているのは時間稼ぎだ。今の一瞬の攻防で俺が始末した人狼の数は1、マンホールから這い出てきた人狼の数も1、人狼ノ長が現れる前は、二体から三体狩るうちにようやく一体出てくるのが精々だったのに比べれば、かなり大きな違いだ。

(恐らくコイツらは俺の戦闘スタイルに慣れてくる……そうなりや一体倒すうちにそれ以上ワラワラ出てくるまで時間を稼がれるようになるかもしれない……)

今までは適当に他の人のもとへ向かおうとする個体だけ殺し、それに怒った他の人狼が突っ込んでくるのを待って殺すだけで事足りた。統率の取れていない奴等は、互いの攻撃が互いに当たることも少なくなかった。言うなれば一対一を連続で行っていたようなものだ。

しかし人狼ノ長の出現により状況は一変した。待っているのは、戦況はドンドン悪化するだろう。

「めんどくせえ」

だがあえて言おう、それがどうしたと。多対一？自分から攻めなければ戦況が悪化する？そんなものいくらでもあった。この程度で危機に陥る程、タイマンの最強の名は軽く無い。

刀を構え直す。もはや様子見は必要ない。コイツらが俺の剣に慣れるか、俺がコイツらを全滅させるか、そんな単純な戦い。無駄な情報を全て削ぎ落とし、目の前の敵を如何に早く、如何に効率的に殺すかに全ての感覚を集中させる。

「少しは楽しませてみる」

言葉と共に、俺は群れに向かって斬りかかった。